

化が進む

9月定例会で令和6年度決算を審議し、一般会計、特別会計ともに原案どおり認定しました。

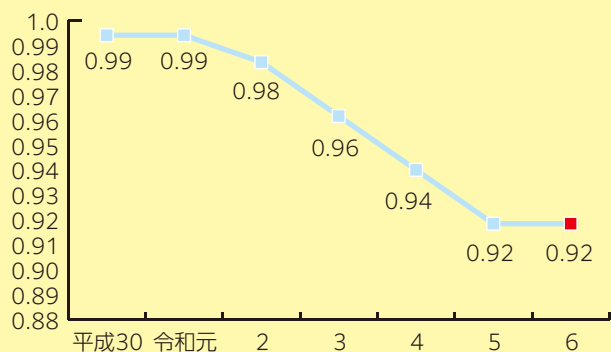
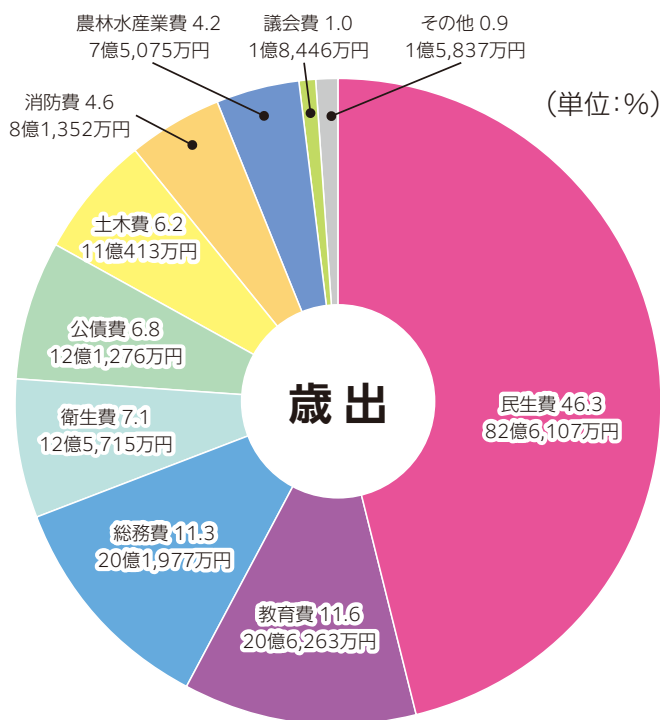
～効果的な運営と歳入の確保へ～

※1万円未満を切り捨てて表記しております。

歳出

178億2,466万円

歳出は、178億2,466万円で2.9%増加しました。主に民生費が5億6,005万円増加し、保険事業の不足分として一般会計から9億9,326万円の繰出が必要となっています。生活保護などの扶助費も35億7,443万円で全体の8.9%と高水準で増加しています。



財政力指数(3か年平均)

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。

各会計の決算額と採決結果

会計名			歳入	歳出
特別会計	土地取得		148万8,976円	148万8,976円
	国民健康保険		38億9,466万8,351円	38億3,619万2,370円
	後期高齢者医療		8億782万7,080円	8億498万7,082円
	介護保険		38億6,688万6,428円	37億2,582万1,391円
企業会計	下水道事業	収益的収支	10億1,481万5,135円	9億4,587万286円
		資本的収支	10億5,267万9,000円	12億9,677万6,332円